# 【表紙】

【提出書類】 半期報告書

【提出日】 2023年9月29日

【中間会計期間】 自 2023年1月1日 至 2023年6月30日

【発行者の名称】 スウェーデン輸出信用銀行

(AKTIEBOLAGET SVENSK EXPORTKREDIT)

【代表者の役職氏名】 最高経営責任者 マグヌス・モンタン

(Magnus Montan - Chief Executive Officer)

【事務連絡者氏名】 弁護士 犬 島 伸 能

【住所】 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー

長島・大野・常松法律事務所

【電話番号】 03-6889-7000

【縦覧に供する場所】 該当なし

# 第1【募集(売出)債券の状況】

募集または売出しの届出をした債券について、2023年6月30日に終了した当該半期中に償還等の異動があった債券は以下の通りである。

なお、当該半期中における下記債券の所有者の権利等に重要な影響を与える事実は発生しなかった。

# 募集債券

該当事項なし

# 売出債券

元山俱分					
債券の名称	発行年月	券面総額	前会計年度 (又は事業年度)末 の未償還額	当該半期中 の償還額	当該半期末 の未償還額
スウェーデン輸出信 用銀行2023年6月26日 満期 米ドル建債券	2013年6月	20,800,000 米ドル	15,879,000 米ドル	15,879,000 米ドル	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年1月17日 満期 円決済型インド ネシアルピア建債券	2017年12月	42,400,000,000 インドネシアルピア	42,400,000,000 インドネシアルピア	42,400,000,000 インドネシアルピア	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年1月5 日満期 ブラジル・レ アル建債券(円貨売 買型)	2018年12月	37,400,000 プラジル・レアル	37,400,000 ブラジル・レアル	37,400,000 ブラジル・レアル	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年1月5日 満期 メキシコペソ建 債券	2019年12月	90,000,000 メキシコペソ	90,000,000 メキシコペソ	90,000,000 メキシコペソ	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年1月25日 満期 ノックイン・期 限前償還・他社株転 換条項付 デジタル クーポン円建債券 (パナソニック株式 会社)	2021年1月	506,000,000 円	506,000,000 円	506,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年2月17日 満期 早期償還条項付 上場投信転換条項付 デジタルクーポン円 建債券(NEXT FUNDS 日経平均レバレッ ジ・インデックス連 動型上場投信)	2021年2月	400,000,000 円	400,000,000 円	400,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2026年3月23日 満期 円建 早期償還 条項付 ノックイン型 225連動 デジタル・ クーポン債券(満期 償還額225連動型)	2021年3月	1,500,000,000 円	1,500,000,000 円	1,500,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2024年3月14日 満期 期限前償還条項 付 日経平均株価・ S&P500 複数株価指数 連動 円建債券	2021年3月	4,839,000,000 円	4,839,000,000 円	4,839,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年3月16日 満期 早期償還条項付 上場投信転換条項付 デジタルクーポン円 建債券(NEXT FUNDS 日経平均レバレッ ジ・インデックス連 動型上場投信)	2021年3月	700,000,000 円	700,000,000 円	700,000,000 円	0

スウェーデン輸出信 用銀行2023年4月6日 満期 ノックイン・期 限前償還・他社株転 換条項付 デジタル クーポン円建債券 (旭化成株式会社)	2021年4月	948,000,000 円	948,000,000 円	948,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年6月6月満期 円建 判定価格 別 円建 判定 関連 別 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明	2021年5月	1,151,000,000 円	1,151,000,000 円	1,151,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2026年5月22日 満期 円建 早期償還 条項付 ノックイン型 225連動 デジタル・ クーポン債券(満期 償還額225連動型)	2021年5月	559,000,000 円	559,000,000 円	559,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年6月5日満期 円建 判定価格 別東 別東 別東 別東 別東 別東 別東 別東 の 日本 の 日	2021年5月	1,143,000,000 円	1,143,000,000 円	1,143,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2026年6月10日 満期 期限前償還条項 付 日経平均株価連動 デジタルクーポン 円 建債券	2021年6月	9,024,000,000 円	9,024,000,000 円	9,024,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年6月13日 満期 期限前償還条 項・円償還条項付 円/豪ドル デュア ル・カレンシー債券	2021年6月	9,750,000,000 円	9,750,000,000 円	9,750,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年6月28日 満期 他社株転換条項 付 円建債券(期限前 償還条項付・デジタ ル型・ノックイン: 項付)対象株式: 式会社サイバーエー ジェント 普通株式	2021年6月	1,424,000,000 円	1,424,000,000 円	1,424,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年6月28日 満期 他社株転換条項 付 円建債券(期限前 償還条項付・デジタ ル型・ノックイン条 項付)対象株式:株 式会社Monota RO普通株式	2021年6月	1,500,000,000 円	1,500,000,000 円	1,500,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2024年7月3日 満期 判定価格逓減型 期限前償還条項付 ノックイン条項付 円建 社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン 債券(ヤマハ発動 機)	2021年6月	700,000,000 円	700,000,000 円	700,000,000 円	0

スウェーデン輸出信 用銀行2024年9月5日 満期 円建 判定価格 逓減型期限前償還系 項付 日経平均株価東 動デジタル・クーポン 債券(ノックイン 条項付 満期償還金動 日経 平均株 価連動 型)	2021年8月	734,000,000 円	734,000,000 円	734,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年3月10日 満期 複数株式参照型 早期償還判定価格逓 減型 他社株転換条項 付 円建債券(参照株 式:日本電気・小糸 製作所)	2021年9月	630,000,000 円	630,000,000 円	630,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年9月29日 満期 他社株転換条項 付 円建債券(期限前 償還条項付・デジタ ル型・ノックイン条 項付)対象株式:株 式会社アドバンテス ト 普通株式	2021年9月	1,474,000,000 円	1,474,000,000 円	1,474,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2024年9月27 日満期 円建 早期償 還条項付 日経平均株 価連動債券	2021年9月	5,024,000,000 円	5,024,000,000 円	5,024,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年3月30日 満期 複数株式参照型 早期償還判定価格逓 減型 他社株転換条項 付 円建債券(参照株 式:Zホールディング ス・マツダ)	2021年9月	350,000,000 円	350,000,000 円	350,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2024年12月5日 満期 円建 判定価格 逓減型期限前償還系 項付 日経平均株価連 動デジタル・クーポ ン債券(ノックイン 条項付 満期償還金動 日経 平均株価連動 型)	2021年11月	906,000,000 円	906,000,000 円	906,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年6月15日 満期 複数株式参照型 早期償還判定価格逓 減型 他社株転換条項 付円建債券(参照株 式:Zホールディング ス・太陽誘電)	2021年12月	370,000,000 円	370,000,000 円	370,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年12月22 日満期 他社株転換条 項付 円建債券(期限 前償還条項付・ノッ クイン条項付)対象 株式:イビデン株式 会社 普通株式	2021年12月	801,000,000 円	801,000,000 円	801,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2024年12月23 日満期 円建 早期償 還条項付 日経平均株 価連動債券	2021年12月	8,864,000,000 円	8,864,000,000 円	8,864,000,000 円	0

スウェーデン輸出信 用銀行2023年2月24日 満期 (ノックイン型) 早期償還条項/他社株 転換条項付円建債券 償還対象株式 第一生 命ホールディングス 株式会社	2022年2月	1,820,000,000 円	1,820,000,000 円	1,820,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年5月26日 満期 ノックイン条項 他社株転換条項付 建債券(ジェイ フィー ホール ディングス株式会社 普通株式)	2022年5月	300,000,000 円	300,000,000 円	300,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2025年6月3日 満期 判定価格逓減型 期限前償還条項付 ノックイン条項付 他 社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン 債券(デンソー)	2022年5月	932,000,000 円	932,000,000 円	932,000,000 円	0
スウェーアン輸出 日本 1 年 1 年 2025年6月5日	2022年5月	1,161,000,000 円	1,161,000,000 円	1,161,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2024年5月24日 満期 他社株転換条項 付 円建債券(期限前 償還条項付・デジタ ル型・ノックイン条 項付)対象株式:株 式会社資生堂 普通株	2022年6月	744,000,000 円	744,000,000 円	744,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2024年5月24日 満期 他社株転換条項 付 円建債券(期限前 償還条項付・デジタ ル型・ノックイン条 項付)対象株式:三 菱商事株式会社 普通 株式	2022年6月	429,000,000 円	429,000,000 円	429,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2025年6月18日 満期 判定価格逓減型 期限前償還条項付 ノックイン条項付 他 社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン 債券(日立製作所)	2022年6月	273,000,000 円	273,000,000 円	273,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2025年7月3日 満期 判定価格逓減型 期限前償還条項付 ノックイン条項付 他 社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン 債券(小松製作所)	2022年6月	610,000,000 円	610,000,000 円	610,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2023年6月14日 満期 期限前償還条 項・円償還条項付 円/豪ドル デュア ル・カレンシー債券	2022年6月	2,313,000,000 円	2,313,000,000 円	2,313,000,000 円	0

2022年6月	1,281,000,000 円	1,281,000,000 円	1,281,000,000 円	0
2022年6月	706,000,000 円	706,000,000 円	706,000,000 円	0
2022年6月	1,466,000,000 円	1,466,000,000 円	1,466,000,000 円	0
2022年6月	928,000,000 円	928,000,000 円	928,000,000 円	0
2022年7月	2,204,000,000 円	2,204,000,000 円	2,204,000,000 円	0
2022年8月	250,000,000 円	250,000,000 円	250,000,000 円	0
2022年8月	1,807,000,000 円	1,807,000,000 円	1,807,000,000 円	0
2022年8月	115,000,000 円	115,000,000 円	115,000,000 円	0
2022年8月	2,627,000,000 円	2,627,000,000 円	2,627,000,000 円	0
2022年8月	1,070,000,000 円	1,070,000,000 円	1,070,000,000 円	0
	2022年6月 2022年6月 2022年6月 2022年8月 2022年8月 2022年8月	2022年6月       706,000,000         2022年6月       1,466,000,000         2022年6月       928,000,000         B       2022年7月         2022年8月       250,000,000         B       2022年8月         2022年8月       1,807,000,000         B       2022年8月         2022年8月       115,000,000         B       115,000,000         C       115,000,000	2022年6月       706,000,000 円       706,000,000 円         2022年6月       1,466,000,000 円       1,466,000,000 円         2022年6月       928,000,000 円       928,000,000 円         2022年7月       2,204,000,000 円       2,204,000,000 円         2022年8月       250,000,000 円       1,807,000,000 円         2022年8月       115,000,000 円       115,000,000 円         2022年8月       2,627,000,000 円       2,627,000,000 円         2022年8月       1,070,000,000 円       1,070,000,000 円	2022年6月

スウェーアン輸出日 一	2022年8月	582,000,000 円	582,000,000 円	582,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2025年10月9日 満期 判定価格逓減型 期限 前 償 還 条 項 付 ノックイン条項付 他 社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン 債券(第一生命ホー ルディングス)	2022年9月	420,000,000 円	420,000,000 円	420,000,000 円	0
スウェーデン輸出信 用銀行2025年10月9日 満期 判定価格逓減型 期限前償還条項付 ノックイン条項付 他 社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン 債券(豊田通商)	2022年9月	300,000,000 円	300,000,000 円	300,000,000 円	0

また、2021年3月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年4月4日満期 円建 判定価格逓減型期限前償還条項付 日経平均株価連動デジタル・クーポン債券(ノックイン条項付 満期償還金額日経平均株価連動型)」(券面総 額:2,184,000,000円)、2021年4月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年4月11日満期 日米2指数参照 ス テップダウン期限前償還条項付 日経平均株価・S&P500指数連動デジタルクーポン円建債券」(券面総額: 1,042,000,000円)、2021年4月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2026年4月満期 株価指数参照米ドル建債券 (デジタルクーポン型・トリガー価格逓減早期償還条項付)参照指数:日経平均株価」(券面総額:2.870,000米 ドル)、2021年4月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2026年4月満期 株価指数参照豪ドル建債券(デジタルクー ポン型・トリガー価格逓減早期償還条項付)参照指数:日経平均株価」(券面総額:1,510,000豪ドル)、2021 年4月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年5月1日満期 判定価格逓減型期限前償還条項付 ノックイン条項 付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券(三井金属鉱業)」(券面総額:500,000,000円)、2021年 5月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2026年5月12日満期 期限前償還条項付 日経平均株価・S&P500 複数株価 指数連動デジタルクーポン 円建債券」(券面総額:2,104,000,000円)、2021年5月発行の「スウェーデン輸出 信用銀行2024年5月17日満期 期限前償還条項付 日経平均株価・S&P500 複数株価指数連動 円建債券」(券面総 額:3,076,000,000円)、2021年6月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年7月3日満期 円建 判定価格逓減型 期限前償還条項付 日経平均株価連動デジタル・クーポン債券 (ノックイン条項付 満期償還金額日経平均株価連 動型)」(券面総額:1,165,000,000円)、2021年8月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年8月12日満期 日 米2指数参照 ステップダウン期限前償還条項付 日経平均株価・S&P500指数連動デジタルクーポン円建債券」 (券面総額:500,000,000円)、2021年8月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2023年8月25日満期 他社株転換条 項付 円建債券 ( 期限前償還条項付・デジタル型・ノックイン条項付 ) 対象株式:太陽誘電株式会社 普通株式 」 (券面総額:1,292,000,000円)、2021年8月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2023年8月25日満期 他社株転換 条項付 円建債券(期限前償還条項付・デジタル型・ノックイン条項付)対象株式:株式会社良品計画 普通株 式」(券面総額:958,000,000円)、2021年8月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年8月9日満期 期限前償 還条項付 日経平均株価・S&P500 複数株価指数連動 円建債券」(券面総額:1,909,000,000円)、2021年9月発 行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年9月9日満期 期限前償還条項付 日経平均株価・S&P500 複数株価指数連 動 円建債券」(券面総額:2.162,000,000円)、2021年9月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2023年9月29日満 期 他社株転換条項付 円建債券(期限前償還条項付・ノックイン条項付)対象株式:スズキ株式会社 普通株 式」(券面総額:1,422,000,000円)、2021年9月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2023年9月29日満期 他社株 転換条項付 円建債券(期限前償還条項付・デジタル型・ノックイン条項付)対象株式:Zホールディングス株式 会社 普通株式」(券面総額:1,464,000,000円)、2021年9月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年10月3日 満期 円建 判定価格逓減型期限前償還条項付 日経平均株価連動デジタル・クーポン債券 (ノックイン条項付 満 期償還金額日経平均株価連動型)」(券面総額:605,000,000円)、2021年11月発行の「スウェーデン輸出信用 銀行2023年11月10日満期 期限前償還条項・円償還条項付 円/豪ドル デュアル・カレンシー債券」(券面総 額:1,637,000,000円)、2021年12月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年1月7日満期 判定価格逓減型期限 前償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券(イビデン)」(券面総額: 400,000,000円)、2021年12月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年1月7日満期 円建 判定価格逓減型期限 前償還条項付 日経平均株価連動デジタル・クーポン債券(ノックイン条項付 満期償還金額日経平均株価連動 型)」(券面総額:813,000,000円)、2022年5月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2027年5月27日満期 円建 早期償還条項付 ノックイン型S&P500連動 デジタル・クーポン債券(満期償還額S&P500連動型)」(券面総額: 1,091,000,000円)、2022年5月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年5月15日満期 期限前償還条項付 日経 平均株価・S&P500 複数株価指数連動 円建債券」(券面総額:1.468,000,000円)、2022年5月発行の「スウェー デン輸出信用銀行2025年5月15日満期 期限前償還条項付 S&P500連動 円建債券」(券面総額: 466,000,000 円)、2022年5月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年6月5日満期 判定価格逓減型期限前償還条項付 ノッ クイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券(リクルートホールディングス)」(券面総 額:500,000,000円)、2022年5月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年6月3日満期 判定価格逓減型期限前 償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券(リクルートホールディング ス)」(券面総額:500,000,000円)、2022年6月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年6月18日満期 判定価 格逓減型期限前償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券(リクルート ホールディングス)」(券面総額:335,000,000円)、2022年6月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年6月 13日満期 期限前償還条項・円償還条項付 円/豪ドル デュアル・カレンシー債券」(券面総額:2,547,000,000 円)、2022年6月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年7月3日満期 判定価格逓減型期限前償還条項付 ノッ クイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券(AGC)」(券面総額:500,000,000円)、 2022年8月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025年8月27日満期 円建 早期償還条項付 ノックイン型S&P500連 動 デジタル・クーポン債券(満期償還額S&P500連動型)」(券面総額:1,387,000,000円)、2022年8月発行の 「スウェーデン輸出信用銀行2024年8月16日満期 期限前償還条項付 日経平均株価・S&P500 複数株価指数連動デ ジタルクーポン 円建債券」(券面総額:242,000,000円)、2022年9月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2025 年10月7日満期 円建 判定価格逓減型期限前償還条項付 日経平均株価連動デジタル・クーポン債券(ノックイン 条項付 満期償還金額日経平均株価連動型)」(券面総額:752,000,000円)および2022年9月発行の「スウェー デン輸出信用銀行2025年10月9日満期 判定価格逓減型期限前償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券(アイシン)」(券面総額:300,000,000円)が、本書提出日現在においてすでに 全額償還されている。

(注)2023年6月30日に終了した当該半期の終了後に債券の売出しは行われなかった。

### 第2【発行者の概況】

- 注(1) 本書中、別段の指示がない限り、「クローナ」と表示された金額は全てスウェーデン・クローナを意味し、「米ドル」と表示された金額は、全てアメリカ合衆国ドル、「ユーロ」と表示された金額は、欧州共同体の設立に係る条約(その後の改訂を含む。)に従って欧州経済通貨同盟の第三段階の開始時に導入された単一統合通貨を意味する。2023年9月28日現在株式会社三菱UFJ銀行により発表されたスウェーデン・クローナの日本円に対する対顧客電信売相場は1スウェーデン・クローナにつき13.94円であった。2023年9月28日現在株式会社三菱UFJ銀行により発表されたアメリカ合衆国ドルの日本円に対する対顧客電信売相場は1ドルにつき150.65円であった。2023年9月28日現在株式会社三菱UFJ銀行により発表されたユーロの日本円に対する対顧客電信売相場は1ユーロにつき158.83円であった。
  - (2) スウェーデン輸出信用銀行 (Aktiebolaget Svensk Exportkredit) (以下「SEK」、「当社」または「親会社」という。)の事業年度は暦年である。
  - (3) 本書中の表における数字は四捨五入されているものがあり、この場合は、これらの数字を合計した場合の数値と表における合計の数値は必ずしも一致しない。

#### 1【概況】

当該半期中、SEKの設立の目的、設立根拠法、法的地位、特権等、関係機関または業務上の重要な協約等において、本書に記載すべき変更はなかった。

以下は、当該半期中の業務の概況である。

### (1) 2023年度上半期の業務の概況

# 貸付ポートフォリオは力強く成長したが、プロジェクトは延期された

スウェーデン経済に対する懸念をよそに、スウェーデンの輸出業者は好調である。SEKは、依然としてスウェーデン輸出業界の融資に対する高い需要を経験しており、2022年度同期の例外的な貸付需要を考慮すると貸付額は前年比で減少したものの、第2四半期および上半期におけるスウェーデンの輸出業者に対する企業貸付の新規貸付額は、絶対値としては高額であった。多額の企業貸付により、SEKの貸付ポートフォリオは健全な成長を遂げた。貸付ポートフォリオは、第2四半期に1.8%、6ヶ月間で5.2%成長した。

それでも、金利の上昇により、国内外のプロジェクトに対するSEKの貸付に影響が及んでいる。輸出信用およびプロジェクト・ファイナンスの需要は、第2四半期および上半期の両方において脆弱である。景気低迷に加え、金利上昇による投資費用の増加により、SEKの顧客はプロジェクトの当初の投資見積りを修正しなければならなくなり、その結果遅延が生じている。全体として、SEKの第2四半期および上半期の新規貸付額は、2022年度同期の例外的な貸付需要を考慮すると、前年比で減少した。第2四半期の新規貸付額は221億クローナ、6ヶ月間の合計は359億クローナとなった。

気候変動および持続可能なエネルギー供給に関連するプロジェクトに対するプロジェクト・ファイナンスの需要は、依然として堅調である。SEKは、市場での確固たる地位と、大規模な国際プロジェクトおよび持続可能な融資における豊富な経験を有している。SEKは、第2四半期中、グリーン貸付のポートフォリオを16億クローナ、サステナビリティ・リンク・ローンのポートフォリオを31億クローナ成長させた。

### SEKの新規貸付

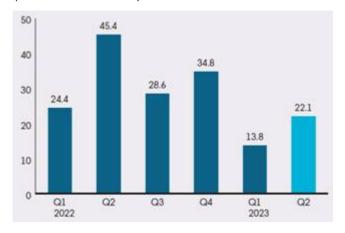
(単位:十億クローナ)	2023年1月-6月	2022年1月-6月	2022年1月-12月
スウェーデンの輸出業者に対する貸付 <sup>1</sup>	17.0	27.5	50.3
輸出業者の顧客に対する貸付 <sup>2</sup>	18.9	42.3	82.9
合計	35.9	69.8	133.2
うちCIRR貸付	-	21%	22%

うち当期末の未実行残高は0億クローナ(2022年度上半期末:61億クローナ、2022年度末:62億クローナ)。

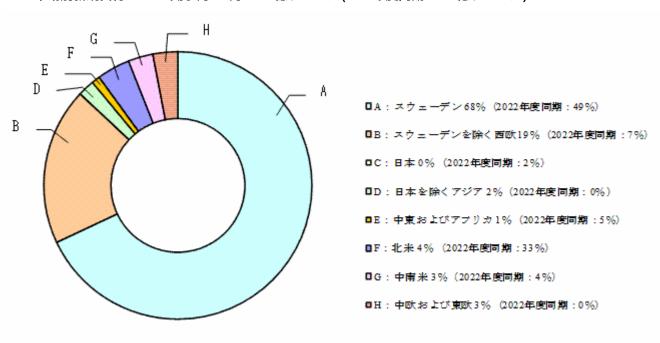
<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> うち当期末の未実行残高は9億クローナ (2022年度上半期末:141億クローナ、2022年度末:286億クローナ)。

# 新規貸付(四半期毎)

(単位:十億クローナ)



### SEKの市場別新規貸付 2023年度1月 - 6月:359億クローナ(2022年度同期:698億クローナ)



# より安定した市況における高い借入額

金利の急激な上昇と米国の銀行業界に対する懸念により、第1四半期の一部では国際資本市場は高い不確実性が支配した。第2四半期にこれらの懸念が薄れたとしても、将来の利上げや米国の債務上限に関する不確実性が蔓延しており、それが確定利付債券市場のボラティリィティを、縮小しながらも継続させる一因となっている。

同時に、上半期を通じて債券市場の供給は前年度同期を上回った。しかしながら、投資家の強い需要により、過去四半期の借入状況は前四半期と比較して徐々に改善し、現在では市場はより安定している。SEKは、グローバル資本市場で高く評価されており、短期および長期の融資への十分なアクセスがあった。

SEKは、多様化のレベルを高めることを目的として、第2四半期にユーロと米ドルの両方で大規模なベンチマーク債の取引を実施した。4月初めに実施されたユーロ取引は、満期3年、金額は12.5億ユーロであった。二つの主要な米ドル発行が行われ、一つは4月末に満期2年強で、もう一つは6月初めに満期5年で発行された。総額はそれぞれ12.5億米ドルおよび10億米ドルであった。第2四半期のその他の活動の中でも、当社は500百万豪ドルの社債の公募発行を実施し、16億クローナに上るグリーンボンドの追加トランシェを発行した。

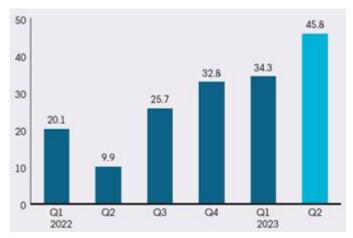
SEKは、今年現在までに、満期が1年超の借入を800億クローナ実行しており、これはSEKの長期借入総額が300億クローナであった2022年度同期の2倍以上である。SEKは、第2四半期において、満期が1年超の借入を458億クローナ実行した。

# SEKの借入

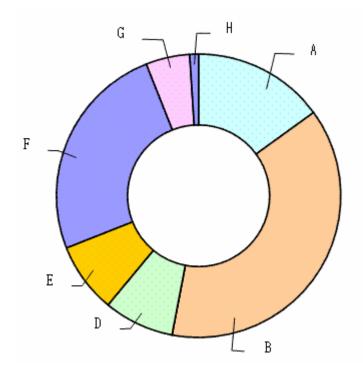
(単位:十億クローナ)	2023年1月-6月	2022年1月-6月	2022年1月-12月
新規長期借入	80.1	30.0	88.5
新規短期借入	22.0	31.3	71.3
非劣後債務残高	348.1	315.4	326.3
自己債務の買戻しおよび償還	5.9	1.0	8.9

# 新規借入(四半期毎)

長期借入(単位:十億クローナ)



# SEKの市場別新規借入 2023年度1月 - 6月の長期借入:801億クローナ(2022年度同期:300億クローナ)



■A: 北欧諸国 15% (2022年度同期: 11%)

■B: 北欧諸国を除くヨーロッパ 38% (2022年度同期: 43%)

□C: 日本 0% (2022年度同期: 22%)

■D:日本を除くアジア 8% (2022年度同期:8%)

■E:中東およびアフリカ8% (2022年度同期:2%)

■F: 北米 25% (2022年度同期: 14%)

■G:中南米5% (2022年度同期:0%)

■H: オセアニア 1% (2022年度同期: 0%)

#### (2) 連結財務諸表へのコメント

#### 2023年1月 - 6月

#### 営業利益

営業利益は646百万クローナ(2022年度上半期:361百万クローナ)であった。純利益は513百万クローナ(2022年度上半期:287百万クローナ)であった。前年度同期と比較して純利益が増加した主な理由は、純利息収益の増加および金融取引の純業績の改善であった。

#### 純利息収益

純利息収益は1,357百万クローナ(2022年度上半期:990百万クローナ)であり、前年度同期と比較して37%の増加であった。貸付ポートフォリオの増加はスウェーデン・クローナの金利上昇とともに、純利息収益の増加の一因となった。

以下の表は、平均利付資産および平均利付負債を示すものである。

(単位:十億クローナ、平均)	2023年1月-6月	2022年1月-6月	変動
貸付ポートフォリオ合計	280.6	250.1	12%
流動性投資	79.5	68.0	17%
利付資産	370.3	329.4	12%
利付負債	337.2	305.2	10%

#### 金融取引の純業績

金融取引の純業績はマイナス98百万クローナ(2022年度上半期:マイナス262百万クローナ)であった。この業績の主な要因は、通貨ベーシス・スプレッドにより生じる金融商品の未実現の価値変動であった。

#### **萱** 坐 費 用

営業費用はマイナス354百万クローナ(2022年度上半期:マイナス335百万クローナ)であり、前年度同期と比較して6%増加した。営業費用の増加は、主に人件費の増加に起因している。個別変動報酬プログラムに計上された引当金はなかった(2022年度上半期:該当なし)。

#### 純信用損失

純信用損失に計上された金額は、マイナス239百万クローナ(2022年度上半期:マイナス17百万クローナ)であった。純信用損失は、主にステージ3のエクスポージャーに係る予想信用損失に対する引当金が増加したことに起因している。

貸倒引当金は、2022年12月31日現在のマイナス223百万クローナに対し、2023年6月30日現在はマイナス471百万クローナであり、このうちステージ3のエクスポージャーはマイナス322百万クローナ(2022年度末:マイナス70百万クローナ)であった。第2四半期中、同じプロジェクトに関連する二つのエクスポージャーがステージ3に移動し、これらのエクスポージャーに対する引当金はマイナス260百万クローナに達した。当社は現在、貸付ポートフォリオに高い信用リスクを示す強い兆候は見られず、したがって一般的に引当金を増加させる必要性は見込んでいない。

引当金率は、0.13%(2022年度末:0.06%)であった。

SEKのIFRS第9号モデルは、景気循環パラメーターに基づいている。景気循環パラメーターは、各デフォルト確率 (PD)区分における一般的なデフォルトのリスクを反映し、経済における一般的なデフォルトのリスクを反映すべきである。現在のマクロ経済の不確実性により、SEKは、経営陣による評価に沿って全体的な調整を行っている。注4を参照されたい。

### 税金

税金費用は、マイナス133百万クローナ(2022年度上半期:マイナス74百万クローナ)であり、実効税率は 20.6%(2022年度上半期:20.5%)であった。

#### その他の包括利益(OCI)

その他の包括利益(税引前)はマイナス7百万クローナ(2022年度上半期:110百万クローナ)であった。この結果は、2023年度上半期中の金利上昇に起因するキャッシュフロー・ヘッジのデリバティブから生じる未実現損失によって説明されるが、信用スプレッドの増加による自己の信用リスクの変動に関連するプラスの業績によって相殺される。

#### 2023年度第2四半期

#### 営業利益

営業利益は226百万クローナ(2022年度第2四半期:213百万クローナ)であった。純利益は179百万クローナ(2022年度第2四半期:171百万クローナ)であった。前年度同期と比較して純利益がわずかに増加した主な理由は、純利息収益の増加および金融取引の純業績の改善であったが、純信用損失の増加により相殺された。

#### 純利息収益

純利息収益は724百万クローナ(2022年度第2四半期:505百万クローナ)であり、前年度同期と比較して43%の増加であった。貸付ポートフォリオの増加はスウェーデン・クローナの金利上昇とともに、当期中の純利息収益の増加の一因となった。

以下の表は、平均利付資産および平均利付負債を示すものである。

(単位:十億クローナ、平均)	2023年4月-6月	2022年4月-6月	変動
貸付ポートフォリオ合計	285.3	254.7	12%
流動性投資	85.2	67.4	26%
利付資産	379.5	332.4	14%
利付負債	346.5	305.6	13%

#### 金融取引の純業績

金融取引の純業績はマイナス48百万クローナ(2022年度第2四半期:マイナス92百万クローナ)であった。この業績の主な要因は、為替レートの変動により生じる金融商品の未実現の価値変動であった。

#### 営業費用

営業費用はマイナス181百万クローナ(2022年度第2四半期:マイナス173百万クローナ)であり、前年度同期と比較して5%増加した。営業費用の増加は、人件費の増加およびその他の管理費の増加に起因している。個別変動報酬プログラムに計上された引当金はなかった(2022年度第2四半期:該当なし)。

#### 純信用損失

純信用損失に計上された金額は、マイナス256百万クローナ(2022年度第2四半期:マイナス19百万クローナ)であった。純信用損失は、主にステージ3のエクスポージャーに係る予想信用損失に対する引当金が増加したことに起因している。第2四半期中、同じプロジェクトに関連する二つのエクスポージャーがステージ3に移動し、これらのエクスポージャーに対する引当金はマイナス260百万クローナに達した。当社は現在、貸付ポートフォリオに高い信用リスクを示す強い兆候は見られず、したがって一般的に引当金を増加させる必要性は見込んでいない。

SEKのIFRS第9号モデルは、景気循環パラメーターに基づいている。景気循環パラメーターは、各デフォルト確率 (PD)区分における一般的なデフォルトのリスクを反映し、経済における一般的なデフォルトのリスクを反映すべきである。現在のマクロ経済の不確実性により、SEKは、経営陣による評価に沿って全体的な調整を行っている。注4を参照されたい。

#### 税金

税金費用は、マイナス47百万クローナ(2022年度第2四半期:マイナス42百万クローナ)であり、実効税率は20.8%(2022年度第2四半期:19.7%)であった。

### その他の包括利益(OCI)

その他の包括利益(税引前)はマイナス27百万クローナ(2022年度第2四半期:10百万クローナ)であった。この結果は、主に2023年度第2四半期中の金利上昇に起因するキャッシュフロー・ヘッジのデリバティブから生じる未実現損失によって説明される。

### 財政状態報告書について

### 資産合計および流動性投資

資産合計は、2022年度末と比較して6%増加した。当社による顧客への貸付の増加は、流動性投資の増加とともに、当社の資産の増加につながった。

(単位:十億クローナ)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在	変動
資産合計	396.7	375.5	6%
流動性投資	82.8	76.3	9%
貸付ポートフォリオ合計	287.8	273.4	5%
うちグリーン	29.3	25.9	13%
うちCIRR貸付	101.8	94.2	8%

#### 負債および株主資本

2023年6月30日現在、利用可能な資金および株主資本の総額は、あらゆる満期の貸付残高および承諾済貸付の総額を上回った。SEKは、全ての未実行のコミットメント契約に対し満期に至るまで貸付を行うことができると考えている。

SEKには、スウェーデン国債局により提供される最大1,750億クローナの融資枠がある。かかる融資枠は、スウェーデン輸出業界の融資に対する需要が特に高い場合に利用可能である。

#### 自己資本比率

2023年6月30日現在、SEKの自己資本合計は215億クローナ(2022年度末:208億クローナ)であった。総自己資本比率は20.1%(2022年度末:20.6%)であり、これは、SEKが見積もる2023年6月30日現在のスウェーデン金融監督庁(「スウェーデンFSA」)の規制要件である17.3%を2.8パーセント・ポイント上回るマージンがあることを表している。対応する普通株式等Tier-1資本の規制要件の予測は、12.2%であった。SEKの自己資本が普通株式等Tier-1資本のみで構成されていることを考慮すると、この総自己資本比率は、かかる規制要件を7.9パーセント・ポイント上回るマージンがあることを表している。全体として、SEKは強固な資本および十分な流動性を有している。

(単位:%)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
普通株式等Tier-1比率	20.1	20.6
Tier-1資本比率	20.1	20.6
総自己資本比率	20.1	20.6
レバレッジ比率	8.1	8.4
流動性カバレッジ比率(LCR)	329	311
安定調達比率(NSFR)	128	119

#### 格付

	スウェーデン・クローナ	外貨
ムーディーズ	Aa1/安定的	Aa1/安定的
スタンダード&プアーズ	AA+/安定的	AA+/安定的

#### その他の事象

2023年3月27日に開催されたSEKの年次総会において、2022年度の配当金は支払われないことが決議された。 2023年度第1四半期中、SEKの新しい最高リスク責任者が就任した。

2023年現在、コンプライアンス部長は、上級経営陣のメンバーとなった。

6月末、スウェーデン国債局(「国債局」)は、破綻処理を通じてSEKを管理する根拠はないと考えているとの決定を発表した。かかる決定は、国債局の従前の評価の変更を伴う。したがって、国債局は新たな破綻処理計画を決定し、自己資本および適格債務の最低基準(MREL)は損失吸収額、つまりSEKの第一の柱および第二の柱の要件の合計に制限されると決定した。

### リスク要因およびマクロ環境

SEKの事業の一環として様々なリスクが発生する。これは主に信用リスクであるが、市場リスク、流動性リスク、借換えリスク、オペレーショナル・リスクおよび持続可能性リスクも含まれる。これらのリスクの詳細については、個別のリスク報告書である「第三の柱に基づく自己資本比率およびリスク管理報告書 - 2022年度」および2022年度SEK年次および持続可能性報告書の「リスクおよび資本管理」の項を参照されたい。

2023年度第1四半期において、スウェーデンのGDPは前四半期比で0.6%増加した。輸出は1.2%増加した。2023年度第1四半期末において失業率は7.2%であり、2022年度第4四半期から0.3パーセント・ポイント減少した。2023年5月のインフレ率は6.7%であり、2023年4月の7.6%から低下した。食料価格が基本的に安定していたことが、以前の上昇傾向と比較して現在のインフレ率低下に寄与した。

リクスバンク(スウェーデンの中央銀行)は、2023年度に政策金利を2.50%から3.75%に三回引き上げており、年内に少なくとも一回のさらなる引き上げが予想される。政策金利の上昇は、SEKの純利息収益にプラスの影響を与える。当社は、市場金利の上昇が当社の総合的な信用リスクに与える影響は限定的であると予想している。

当社のロシアにおける貸付額は極めて少額であり、ウクライナまたはベラルーシにおける貸付はないため、ロシアのウクライナにおける戦争がSEKに与える直接的な経済的影響はわずかである。しかしながら、金融市場における高レベルの不確実性は、SEKの顧客、ひいてはSEKにより長期的な影響を与える可能性がある。欧米諸国はロシアに対する制裁を徐々に拡大し、軍装備品および保護具でウクライナへの支援を続け、ウクライナの軍隊への直接的な経済支援も提供している。ロシアのウクライナにおける戦争の長期的な人道的および社会経済的影響は甚大になると予想され、当該紛争による現在の地政学的安全保障の緊張は長期化する可能性がある。

SEKは、金融市場において、当社に影響を与え得る、通常レベルより高いリスクが存在すると考えている。 SEKは、スウェーデンがウクライナを支援していることにより、情報セキュリティ、特にサイバーセキュリティ 関連の脅威が増大していると見ている。

現在、COVID-19の拡散は世界経済にほとんど影響を与えていない。

#### (3) 自己資本比率およびエクスポージャー

#### 自己資本比率分析

	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
自己資本比率	( <b>単位:</b> %) <sup>1</sup>	( <b>単位</b> :%) <sup>1</sup>
普通株式等Tier-1比率	20.1	20.6
Tier-1資本比率	20.1	20.6
総自己資本比率	20.1	20.6

<sup>1</sup> バッファーの要件を除く自己資本比率は、関連する資本測定額がリスク・エクスポージャー総額に占める割合である。下記「自己資本 -調整項目」および「最低所要自己資本(バッファーを除く。)」の表を参照されたい。

	2023年	F6月30日現在	2022年	12月31日現在
	(単位:百万		(単位:百万	
リスクに基づく所要自己資本合計	クローナ)	(単位:%) <sup>1</sup>	クローナ)	(単位:%) <sup>1</sup> _
資本基盤要件である8% <sup>2</sup>	8,522	8.0	8,074	8.0
うちTier-1の要件である6%	6,392	6.0	6,056	6.0
うち最低要件である4.5%	4,794	4.5	4,542	4.5
<b>第二の柱の所要自己資本<sup>3</sup></b> バッファーの要件を満たすために利用可能な	3,910	3.7	3,704	3.7
普通株式等Tier-1資本 <sup>4</sup>	8,980	8.4	9,013	8.9
資本パッファーの要件	4,374	4.1	3,330	3.3
うち資本保全バッファー	2,663	2.5	2,523	2.5
うちカウンターシクリカル・バッファー	1,711	1.6	807	0.8
第二の柱の指針 <sup>5</sup>	1,598	1.5	1,514	1.5
リスクに基づく所要自己資本合計				
(第二の柱の指針を含む。)	18,404	17.3	16,622	16.5

<sup>「</sup> リスク・エクスポージャー総額に占める割合(%)で表示される。

<sup>5</sup> スウェーデンFSAは、2021年9月29日に最新のSREPの中で、SEKに対して、健全性要件に関する規則(EU)No.575/2013に基づく所要自己資本に加えて、リスク加重エクスポージャー総額の1.50%の追加資本(第二の柱の指針)を保有すべきである旨を通知した。第二の柱の指針は、拘束力のある要件ではない。

	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
レバレッジ比率 <sup>1</sup>	(単位:百万クローナ)	(単位:百万クローナ)
貸借対照表上のエクスポージャー	258,985	241,239
帳簿外のエクスポージャー	5,567	7,357
エクスポージャー総額	264,552	248,596
レバレッジ比率 <sup>2</sup>	8.1%	8.4%

<sup>・</sup> 移行規則が適用されていないため、レバレッジ比率はIFRS第9号の全影響を反映している。

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> CRR(金融機関および投資会社の健全性要件に関する2013年6月26日の欧州議会・欧州理事会規則(EU)No.575/2013)に基づく最低要件。

<sup>3 2021</sup>年9月29日付のスウェーデンFSAの最新の監督上の検討・評価プロセス(「SREP」)による決定に従って、リスク・エクスポージャー総額に基づいて計算される3.67%の個別の第二の柱の要件。

<sup>4</sup> 8%の最低所要自己資本 (SEKは、4.5%、1.5%および2%の全ての最低要件をCET1資本でカバーしている。)および第二の柱の要件 (3.67%)を差し引いた後にバッファーの要件を満たすために利用可能な普通株式等Tier-1資本である。

2 CRRにより、Tier-1資本がエクスポージャー額に占める割合として定義されている。

	2023年6月36	2023年6月30日現在		1日現在
	(単位:百万		(単位:百万	1
レバレッジ比率要件の合計	クローナ)	(単位:%)」	クローナ)	(単位:%) '
資本基盤要件である3%	7,936	3.0	7,458	3.0
第二の柱の指針 <sup>2</sup>	397	0.2	373	0.2
レバレッジ比率に関連する所要自己資本合計 (第二の柱の指針を含む。)	8,333	3.2	7,831	3.2

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup> エクスポージャー総額に占める割合(%)で表示される。

# 自己資本 - 調整項目

	2023年6月30日	2022年12月31日
(単位:百万クローナ)	現在	現在
株式資本	3,990	3,990
利益剰余金	17,373	16,133
累積されたその他の包括利益およびその他の準備金	192	212
独立して審査される予測可能な費用または配当控除後の利益	426	1,009
法定調整前の普通株式等Tier-1(CET1)資本	21,981	21,344
慎重な評価による追加価値調整額	-468	-474
無形資産	-52	-44
キャッシュフロー・ヘッジの損益に関連する公正価値準備金	119	97
自己の信用状態の変動により生じる公正価値で評価される負債の損益	-4	9
予想損失額の計算により生じるマイナスの金額	-121	-94
不良エクスポージャーに対する不十分な補償	-5	-
普通株式等Tier-1資本に対する法定調整額合計	-531	-506
普通株式等Tier-1資本合計	21,450	20,838
自己資本合計	21,450	20,838

# 最低所要自己資本 (パッファーを除く。)

		2023年6月30日	現在		2022年12月31日	現在
	,	リスク	最低		リスク	最低
		・エク	所要		・エク	所要
		スポー	自己		スポー	自己
(単位:百万クローナ)	EAD <sup>1</sup>	ジャー額	資本	EAD <sup>1</sup>	ジャー額	資本
信用リスク(標準的手法)						
企業	3,356	3,345	267	3,012	2,987	239
デフォルト状態のエクスポージャー	98	98	8	102	102	8
信用リスク(標準的手法)合計	3,454	3,443	275	3,114	3,089	247
信用リスク(IRB手法)						
中央政府	244,888	11,059	885	242,609	11,018	882
金融機関 <sup>2</sup>	35,424	6,669	533	33,299	6,356	508
企業 <sup>3</sup>	145,225	77,626	6,210	136,849	72,779	5,822
取引先のない資産	434	434	35	351	351	28
信用リスク(IRB手法)合計	425,971	95,788	7,663	413,108	90,504	7,240
信用評価調整リスク	該当なし	2,214	177	該当なし	2,565	205
為替リスク	該当なし	1,109	89	該当なし	800	64
商品リスク	該当なし	24	2	該当なし	19	2
オペレーショナル・リスク	該当なし	3,949	316	該当なし	3,949	316
合計	429,425	106,527	8,522	416,222	100,926	8,074

<sup>2</sup> スウェーデンFSAは、2021年9月29日に最新のSREPの中で、SEKに対して、レバレッジ比率エクスポージャー総額の0.15%の追加資本(第二の柱の指針)を保有できる旨を通知した。第二の柱の指針は、拘束力のある要件ではない。

#### 信用リスク

信用リスクの分類および定量化において、SEKは内部格付(IRB)手法を使用している。具体的には、SEKは基礎的手法を適用している。基礎的手法の下では、当社が各取引先の年間のPDを測定し、一方残りのパラメーターはCRRに従って設定される。IRB手法の適用は、スウェーデンFSAの許可が必要であり、継続的な監督の対象である。特定のエクスポージャーは、スウェーデンFSAの許可により、IRB手法の適用を免除されており、代わりに標準的手法が適用されている。デリバティブの取引先リスク・エクスポージャー額は、取引先信用リスクに対する標準的手法に従って算出される。

#### 信用評価調整リスク

信用評価調整リスクは、信用保護として使用されるクレジット・デリバティブおよび適格中央清算機関との取引を除いて、全ての店頭デリバティブ契約について算出される。SEKは、この所要自己資本を標準的手法に従って計算している。

### 為替リスク

為替リスクは、標準的手法に従って計算されるが、ガンマおよびボラティリィティ・リスクの計算にはシナリオ手法が用いられる。

#### 商品リスク

商品リスクに対する所要自己資本は、標準的手法に基づく簡易的手法に従って計算される。ガンマおよびボラティリィティ・リスクの計算においては、シナリオ手法が用いられる。

#### オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本は、標準的手法に従って計算される。当社の事業は、CRR に定義される事業分野に区分されている。各分野の所要自己資本は、事業分野による係数に収益指標を掛けて計算される。SEKに適用される係数は、15%および18%である。かかる収益指標は、過去3年間の事業年度における各事業分野の営業収益の平均値である。

# 移行規則

IFRS第9号に係る移行規則が適用されていないため、自己資本比率はIFRS第9号の全影響を反映している。

# <u>資本バッファーの要件</u>

SEKは普通株式等Tier-1資本で資本バッファーの要件を満たすつもりである。強制的な資本保全バッファー率は、2.5%である。スウェーデンに所在するエクスポージャーに対して適用されるカウンターシクリカル・バッファー率は、2023年6月22日付で1%から2%に引き上げられた。2023年6月30日現在、対象となるスウェーデンのエクスポージャーに関連する所要自己資本は、所在地にかかわらない対象所要自己資本合計の74%(2022年度末:71%)であり、この割合は、SEKのカウンターシクリカル資本バッファーを算出する際にスウェーデンのバッファー率に適用される加重でもある。他国において適用されるバッファー率は、SEKに影響を与える可能性があるが、SEKの対象となる信用エクスポージャーに関する所要自己資本の大部分はスウェーデンに関連するものであるため、影響の可能性は限定的である。2023年6月30日現在、他国のバッファー率によるSEKのカウンターシクリカル・バッファーへの影響は、0.13パーセント・ポイント(2022年度末:0.09パーセント・ポイント)であった。SEKは、スウェーデンFSAによって、システム上重要な金融機関に分類されていない。したがって、2016年1月1日に施行されたシステム上重要な金融機関に対する資本バッファーの要件は、SEKには適用されない。

### 内部評価による経済的資本

_(単位:百万クローナ)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
信用リスク	7,683	7,202
オペレーショナル・リスク	311	311
市場リスク	1,724	1,466

<sup>1</sup> デフォルト時エクスポージャー(EAD)は、デフォルト時におけるエクスポージャーの残高を示している。

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> うちデリバティブの取引先リスクは、EAD6,155百万クローナ(2022年度末:6,355百万クローナ)、リスク・エクスポージャー額1,874百万クローナ(2022年度末:2,022百万クローナ)、所要自己資本150百万クローナ(2022年度末:162百万クローナ)。

<sup>&</sup>lt;sup>3</sup> うち特定貸付に関連しているものは、EAD6,345百万クローナ(2022年度末:6,112百万クローナ)、リスク・エクスポージャー額4,258百万 クローナ(2022年度末:4,412百万クローナ)、所要自己資本341百万クローナ(2022年度末:353百万クローナ)。

合計	12,592	11,881
資本計画バッファー	2,697	2,697
その他のリスク	177	205

SEKは、定期的に自己資本比率の内部評価プロセスを実行し、当社のリスクをカバーするために必要な資本金額を決定している。SEKの自己資本比率の評価結果は上記に示されている。自己資本比率の内部評価プロセスおよびその方法の詳細については、2022年度SEK年次および持続可能性報告書の「リスクおよび資本管理」の項を参照されたい。

# 流動性カバレッジ

_(単位:十億クローナ、12ヶ月の平均)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
流動資産合計	69.8	58.4
正味流動資金流出額 <sup>1</sup>	16.4	10.9
流動資金流出	30.5	25.0
流動資金流入	15.8	15.7
流動性カバレッジ比率	553%	784%

<sup>1</sup> 正味流動資金流出額は、流動資金流出と上限付き流動資金流入の正味として算出される。上限付き流動資金流入は、CRR (EU 575/2013)第 425条および委員会委任規則 (EU) 2015/61第33条に従って算出される。

CRR(EU 575/2013)第447条に基づき、委員会委任規則(EU)2015/61に従って算出される流動性カバレッジ 比率(LCR)に関する情報である。

### 安定調達

(単位:十億クローナ)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
利用可能な安定した資金調達額	276.4	235.2
必要な安定した資金調達額	215.6	198.2
安定調達比率	128%	119%

CRR (EU 575/2013) 第447条に基づき、委員会委任規則 (EU) 2015/61に従って算出される安定調達比率 (NSFR) に関する情報である。

# エクスポージャー

純エクスポージャーは、保証およびクレジット・デフォルト・スワップの影響を考慮した上で計上されている。金額は自己資本比率の計算に従って算出されているが、信用変換係数(CCF)の適用前である。

#### エクスポージャー・クラス別純エクスポージャー合計

	貸付および利付証券			デリバティブ等			合計					
	2023	3年	2022	:年	2023	<del></del> 3年	2022	年	2023	<del>年</del>	2022	<del></del>
	6月30日	現在	12月31日	3現在	6月30日	現在	12月31日	現在	6月30日	現在	12月31日	現在
(単位:十億クローナ)	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
中央政府	169.6	45.0	162.3	46.2	52.0	71.8	65.0	75.0	221.6	49.3	227.3	51.9
地域政府	23.4	6.2	22.5	6.4	0.9	1.2	0.8	0.9	24.3	5.4	23.3	5.3
多国籍開発銀行	9.5	2.5	6.1	1.7	-	_	0.4	0.5	9.5	2.2	6.5	1.5
公共法人	2.7	0.7	2.1	0.6	-	_	-	-	2.7	0.5	2.1	0.5
金融機関	28.7	7.6	26.1	7.4	6.9	9.6	7.5	8.6	35.6	7.9	33.6	7.6
企業	143.1	38.0	132.4	37.7	12.6	17.4	13.0	15.0	155.7	34.7	145.4	33.2
合計	377.0	100.0	351.5	100.0	72.4	100.0	86.7	100.0	449.4	100.0	438.2	100.0

# 2023年6月30日現在の地域別およびエクスポージャー・クラス別純エクスポージャー

	中東/	日本を 除く				スウェー	スウェ ーデン を除く 西欧	中欧 および 東欧	
(単位:十億クローナ)	アフリカ	アジア	日本	北米	中南米	デン	諸国	諸国	合計
中央政府	0.0	0.3	1.3	0.7	=	189.8	27.3	2.2	221.6
地域政府	-	-	_	_	-	17.6	6.7	-	24.3
多国籍開発銀行	-	4.3	_	_	-	=	5.2	-	9.5
公共法人	-	-	_	_	-	=	2.7	-	2.7
金融機関	0.1	-	0.2	1.0	=	17.7	16.5	0.1	35.6
企業	0.2	1.0	1.4	6.0	4.1	104.3	37.5	1.2	155.7
合計	0.3	5.6	2.9	7.7	4.1	329.4	95.9	3.5	449.4

# 2022年12月31日現在の地域別およびエクスポージャー・クラス別純エクスポージャー

							スウェ ー <b>デ</b> ン	中欧	
		日本を					を除く	および	
(単位:十億クローナ)	中東/ アフリカ	除く アジア	日本	北米	中南米	スウェー <i>デ</i> ン	西欧 諸国	東欧 諸国	合計
中央政府	0.0	0.3	2.4	0.8	-	191.3	30.3	2.2	227.3
地域政府	-	-	-	-	-	19.2	4.1	-	23.3
多国籍開発銀行	-	0.3	-	1.1	-	-	5.1	-	6.5
公共法人	-	-	-	-	-	-	2.1	-	2.1
金融機関	0.1	-	0.2	1.3	-	16.0	15.9	0.1	33.6
企業	0.2	1.0	1.3	6.5	3.8	97.0	34.4	1.2	145.4
合計	0.3	1.6	3.9	9.7	3.8	323.5	91.9	3.5	438.2

# スウェーデンを除く欧州諸国に対する純エクスポージャー

(単位:十億クローナ)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
ドイツ	18.3	13.1
フランス	16.9	16.2
フィンランド	12.5	11.6
ルクセンブルグ	11.1	10.6
英国	9.7	10.5
デンマーク	6.6	5.6
ノルウェー	6.4	5.4
オランダ	4.2	4.0
ベルギー	3.2	3.2
ポーランド	2.4	2.3
オーストリア	1.8	5.9
スペイン	1.7	2.3
アイルランド	1.5	1.5
ポルトガル	1.1	1.0
スイス	0.5	0.6
セルビア	0.4	0.5
リトアニア	0.2	0.2
イタリア	0.2	0.2
チェコ共和国	0.2	0.2
エストニア	0.2	0.1
ラトビア	0.1	0.1
アイスランド	0.1	0.1
_ スロバキア	0.1	0.1
合計	99.4	95.3

# 2【資本構成】

2023年6月30日および2022年12月31日現在のSEKの連結資本ならびに株主資本は次の表に示す通りである。

# 連結資本

	2023年6月30日	2022年12月31日
(単位:百万クローナ)	現在	現在
非劣後債	348,056	326,270
劣後債	-	-

# 株主資本

	2023年6月30日	2022年12月31日
(単位:百万クローナ)	現在	現在
株式資本(1株当たり引用価値1,000クローナの株式3,990,000株)	3,990	3,990
準備金	-119	-114
利益剰余金	18,212	17,699
株主資本合計	22,083	21,575
資本合計	370,139	347,845

EDINET提出書類 スウェーデン輸出信用銀行(E06020) 半期報告書

# 3【組織】

2023年現在、コンプライアンス部長は、上級経営陣のメンバーとなった。2023年度第1四半期中、SEKの新しい最高リスク責任者が就任した。

# 4【経理の状況】

2022年度の財務書類はSEKの会計士により監査済みであり、2022年4月-6月、1月-3月および1月-6月ならび に2023年4月-6月、1月-3月および1月-6月の財務書類については未監査である。

# (1) 連結グループの財務諸表

# 連結包括利益計算書

2022年 1月-12月 6,729 -4,550 2,179 -31 69 2,217 -402 -216 -94 -712
-4,550 <b>2,179</b> -31 69 <b>2,217</b> -402 -216 -94
2,179 -31 69 2,217 -402 -216 -94
-31 69 <b>2,217</b> -402 -216 -94
-402 -216 -94
<b>2,217</b> -402 -216 -94
-402 -216 -94
-216 -94
-94
-712
1,505
-34
1,471
-305
1,166
-122
25
-97
99
43
-30
112
15
1,181
292

<sup>1</sup> 全利益は、親会社の株主に帰属する。

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> 純利益を各期間における期中平均株式数 (3,990,000株)で割って算出したもの。

# 連結財政状態報告書

(単位:百万クローナ)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
資産の部		
現金および現金等価物(注5)	5,837	4,060
財務省証券/国債(注5)	11,209	15,048
その他の利付証券(貸付を除く。)(注5)	65,708	57,144
利付証券の発行という形式をとった貸付(注4,5)	54,379	54,257
金融機関への貸付(注4,5)	24,568	22,145
一般への貸付(注4,5)	218,419	207,737
デリバティブ(注5,6)	8,598	10,304
有形固定資産・無形資産	291	307
繰延税金資産	0	25
その他の資産	449	285
前払費用および未収収益	7,192	4,162
資産合計	396,650	375,474
負債および株主資本の部		
金融機関からの借入(注5)	7,659	7,153
発行済債券(注5)	340,397	319,117
デリバティブ(注5,6)	9,850	13,187
その他の負債	9,005	10,242
未払費用および前受収益	7,640	4,172
引当金	16	28
負債合計	374,567	353,899
株式資本	3,990	3,990
準備金	-119	-114
利益剰余金	18,212	17,699
株主資本合計	22,083	21,575
負債および株主資本合計	396,650	375,474

# 連結株主資本変動計算書(要約)

	株主資本	株式資本		準備金		利益剰余金
				自己の	確定給付	
(単位:百万クローナ)			ヘッジ準備金	信用リスク	制度	
株主資本期首残高(2022年1月1日現在)	20,808	3,990	-	-102	-27	16,947
純利益(2022年1月-6月)	287					287
その他の包括利益(2022年1月-6月)	86			50	36	
包括利益合計(2022年1月-6月)	373	-	-	50	36	287
配当金	-414					-414
株主資本期末残高(2022年6月30日現在)	20,767	3,990	-	-52	9	16,820
株主資本期首残高(2022年1月1日現在)	20,808	3,990	-	-102	-27	16,947
純利益(2022年1月-12月)	1,166					1,166
その他の包括利益(2022年1月-12月)	15		-97	79	33	
包括利益合計(2022年1月-12月)	1,181	-	-97	79	33	1,166
配当金	-414					-414
株主資本期末残高(2022年12月31日現在)1	21,575	3,990	-97	-23	6	17,699
株主資本期首残高(2023年1月1日現在)	21,575	3,990	-97	-23	6	17,699
純利益(2023年1月-6月)	513					513
その他の包括利益(2023年1月-6月)	-5		-22	17	0	
<b>包括利益合計(2023年1月-6月)</b> 配当金	508	-	-22	17	0	<b>513</b>
株主資本期末残高(2023年6月30日現在) <sup>1</sup>	22,083	3,990	-119	-6	6	18,212

<sup>1</sup> 全株主資本は、親会社の株主に帰属する。

# 連結グループのキャッシュフロー計算書(要約)

(単位:百万クローナ)	2023年 1月-6月	2022年 1月-6月	2022年 1月-12月
営業活動	.,, .,,	.,,, .,,	.,,,,,
営業利益	646	361	1,471
営業利益の非現金項目に係る調整額	892	475	329
法人税支払額	-256	-186	-420
営業活動からの資産および負債の変動	-7,918	-1,877	-29,617
営業活動からのキャッシュフロー	-6,636	-1,227	-28,237
投資活動			
資本的支出	-16	-40	-70
投資活動からのキャッシュフロー	-16	-40	-70
財務活動			
非劣後債務の変動	7,011	660	10,793
デリバティブ(純額)	1,438	4,853	9,770
支払配当金	-	-414	-414
リース負債の支払額	-14	-9	-23
財務活動からのキャッシュフロー	8,435	5,090	20,126
当期のキャッシュフロー	1,783	3,823	-8,181
期首現金および現金等価物残高	4,060	11,128	11,128
当期のキャッシュフロー	1,783	3,823	-8,181
現金および現金等価物の為替差額	-6	950	1,113
期末現金および現金等価物残高 <sup>1</sup>	5,837	15,901	4,060

<sup>1</sup> この文脈において現金および現金等価物は、直ちに現金化が可能な銀行預金および取引日からの残余期間が3ヶ月を超えない短期預金を含む。



### 注 記

- 1. 会計方針
- 2. 純利息収益
- 3. 金融取引の純業績
- 4. 減損
- 5. 公正価値による金融資産および金融負債
- 6. デリバティブ
- 7. CIRR制度
- 8. 担保資産および偶発債務
- 9. 基準金利改革

「SEK」または「親会社」とは、スウェーデン輸出信用銀行(AB Svensk Exportkredit)を意味する。「連結グループ」とは、SEKおよびその連結子会社を意味する。別段の表示がない限り、金額の単位は全て百万クローナである。また、別段の表示がない限り、数値は全て連結グループに関するものである。

#### 注1 会計方針

本要約書は、国際会計基準(以下「IAS」という。)第34号「期中財務報告」に従っている。連結グループの連結財務諸表は、国際会計基準審議会(以下「IASB」という。)が公表した国際財務報告基準(以下「IFRS」という。)およびIFRS解釈指針委員会(以下「IFRS IC」という。)による当該基準の解釈に従い作成されている。SEKが適用しているIFRS基準は全て、欧州連合(以下「EU」という。)により承認されている。会計は、金融機関および証券会社の年次会計に関する法律(1995年第1559号)(以下「ÅRKL」という。)、ならびにスウェーデン金融監督庁(以下「スウェーデンFSA」という。)が公表した規則および一般的なガイドライン「金融機関および証券会社の年次報告」(FFFS 2008年第25号)により課される追加的な基準にも従っている。またこれに加え、スウェーデン財務報告委員会が公表したグループ会社のための補足会計規則(RFR1)が適用されている。SEKはまた、スウェーデン政府の所有政策と国有企業に対する指針に従い、政府の外部報告に関する原則に準拠している。

スウェーデン輸出信用銀行(Aktiebolaget Svensk Exportkredit (publ)) (英語名Swedish Export Credit Corporation) (以下「親会社」という。)の本要約書は、ÅRKL、スウェーデン財務報告委員会が公表したRFR2勧告「法的事業体の会計」およびスウェーデンFSAの会計規則(FFFS 2008年第25号)に従って作成されており、つまり、ÅRKLの枠組みの中でIFRSが可能な最大限まで適用されている。親会社の業績および総資産が連結グループの業績および総資産の大部分であるため、本注記における連結グループの情報は、親会社の状況を色濃く反映している。本要約書は、年次財務諸表で必要とされる全ての開示情報を含んではおらず、2022年12月31日現在の当社の年次財務諸表と併せて読まれたい。

連結グループおよび親会社の会計方針、計算方法ならびに表示は、あらゆる重要な点において2022年度年次財務諸表に使用したものと同じであるが、以下に記載される変更点を除く。SEKは、グループ内で適用された財務報告基準の変更の適用および影響を分析し、評価している。言及されていない変更は、SEKに適用されないか、SEKの財務報告に重大な影響を及ぼさないとみなされている。

繰延税金に関するIAS第12号「法人所得税」の改訂は、2023年1月1日以降に開始する年次報告期間から発効し、単一の取引から発生する資産および負債に関連する。当該改訂により、企業は、当初認識時に同額の課税対象と控除対象の一時的差異が生じる特定の取引(例えばリース負債とリース開始時の対応する使用権資産)に対する繰延税金を認識することが求められている。この変更はSEKの会計原則に影響を与えるが、SEKの財務諸表、自己資本比率または大口エクスポージャー率には重大な影響を与えない。2023年度の期首残高に対する移行の影響はわずかであった。

まだ適用されていないIFRSまたはIFRS解釈指針委員会の解釈で、SEKの財務諸表、自己資本比率または大口エクスポージャー率に重大な影響を与えると予想されるものはない。

#### 注2 純利息収益

(単位:百万クローナ)	2023年 4月-6月	2023年 1月-3月	2022年 4月-6月	2023年 1月-6月	2022年 1月-6月	2022年 1月-12月
受取利息						
金融機関への貸付	315	261	73	576	111	506
一般への貸付	2,180	1,954	1,082	4,134	2,066	5,106
利付証券の発行という形式をとった貸付	606	514	207	1,119	403	1,114
利付証券(利付証券の発行という形式を						
とった貸付を除く。)	701	597	40	1,299	52	535

デリバティブ	847	648	-475	1,495	-1,081	-797
CIRR制度の管理報酬	66	61	58	127	114	237
その他の資産	9	8	9	17	14	28
受取利息合計 <sup>1</sup>	4,724	4,043	994	8,767	1,679	6,729
支払利息						
支払利息	-3,939	-3,349	-443	-7,288	-591	-4,353
破綻処理負担金	-24	-24	-19	-47	-44	-88
リスク税	-37	-37	-27	-75	-54	-109
支払利息合計	-4,000	-3,410	-489	-7,410	-689	-4,550
純利息収益	724	633	505	1,357	990	2,179

<sup>1</sup> 実効金利法を用いて算出した2023年1月-6月の受取利息は、6,111百万クローナ(2022年度上半期:2,366百万クローナ)であった。

# 注3 金融取引の純業績

	2023年	2023年	2022年	2023年	2022年	2022年
(単位:百万クローナ)	4月-6月	1月-3月	4月-6月	1月-6月	1月-6月	1月-12月
損益を通じた公正価値で測定されない金融商品の						
認識中止分	2	2	1	4	1	9
損益を通じた公正価値による金融資産または金融負債	-54	-39	-171	-93	-322	-19
公正価値ヘッジ会計に基づく金融商品	4	-13	85	-9	66	88
全ての資産および負債の為替効果(公正価値による						
再評価に関連する為替効果を除く。)	0	0	-7	0	-7	-9
金融取引の純業績合計	-48	-50	-92	-98	-262	69

# 注4 減損

	2023年	2023年	2022年	2023年	2022年	2022年
<u>(</u> 単位:百万クローナ)	4月-6月	1月-3月	4月-6月	1月-6月	1月-6月	1月-12月
予想信用損失(ステージ1)	-3	4	-23	1	-32	-38
予想信用損失(ステージ2)	2	5	3	7	9	6
予想信用損失(ステージ3)	-256	7	-5	-249	-3	-15
確定損失	-	-	-	-	-	-
確定信用損失を補填する準備金	-	-	-	-	-	-
回収済信用損失	1	1	6	2	9	13
	-256	17	-19	-239	-17	-34

	2022年12月31日現在				
(単位:百万クローナ)	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計	合計
貸付(予想信用損失考慮前)	243,311	36,024	8,911	288,246	273,658
帳簿外エクスポージャー					
(予想信用損失考慮前)	39,851	21,562	4,777	66,190	80,171
合計(予想信用損失考慮前)	283,162	57,586	13,688	354,436	353,829
貸倒引当金(貸付) 貸倒引当金	-127	-16	-322	-465	-210
(帳簿外エクスポージャー) <sup>1</sup>	-5	-1	0	-6	-13
貸倒引当金合計	-132	-17	-322	-471	-223
引当金率(%)	0.05	0.03	2.35	0.13	0.06

<sup>」</sup> 連結財政状態報告書において引当金として認識される。帳簿外エクスポージャーは、保証約定、承諾済未実行貸付および拘束力のある 融資申出によって構成される。注8を参照されたい。

上記の表は、各ステージの貸付の簿価および帳簿外エクスポージャーの名目金額(予想信用損失考慮前)ならびに関連する貸倒引当金額を示しており、これは予想信用損失を信用エクスポージャーとの関連で認識するためである。全体として、融資ポートフォリオの信用度は非常に高く、また、SEKは、主にスウェーデン輸出信用機関(EKN)および経済協力開発機構(OECD)内のその他の政府輸出信用機関による保証を通じてリスク軽減措置を用いることが多いため、引当金率は低い。

#### 貸倒引当金

		2022年12月31日現在			
(単位:百万クローナ)	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計	合計
期首残高(1月1日現在)	-130	-23	-70	-223	-164
新規融資および買収による増加	-29	-1	0	-30	-70
貸倒引当金の再測定(純額)	19	1	11	31	23
ステージ1への移動	0	0	-	0	6
ステージ2への移動	1	-5	-	-4	-11
ステージ3への移動	1	0	-261	-260	-19
認識中止による減少	9	12	1	22	24
貸倒償却による引当金の減少	-	-	-	-	-
為替差額 <sup>1</sup>	-3	-1	-3	-7	-12
期末残高	-132	-17	-322	-471	-223

<sup>.</sup> 包括利益計算書において金融取引の純業績として認識される。

予想信用損失(ECL)に対する引当金は、評価に大きく依存しているデータ、前提条件および手法に基づく定量的なモデルを用いて計算される。特に、信用リスクの大幅な増加が確定すること、将来予想に関するマクロ経済シナリオを考慮すること、ならびに今後12ヶ月間のECLおよび全期間のECLの測定は、引当金の水準に重大な影響を与える可能性がある。ECLは、報告日に知られていたことと、将来発生し得る事象を考慮した上で、エクスポージャーに関してSEKが失うと予想されるものについての客観的評価に基づいている。ECLは、複数の潜在的なシナリオの結果を評価することで決定される確率加重金額であり、従前の状況、現在の状況および将来の経済情勢の予測による情報のデータが考慮される。SEKの手法では、それぞれのデフォルト確率曲線について、ベースシナリオ、下降シナリオおよび上昇シナリオという三つのシナリオが作成され、これらのシナリオは景気循環パラメーターで表される。景気循環パラメーターは、各地域区分における一般的なデフォルトのリスクを反映する。かかるパラメーターは標準正規分布であり、経済は歴史的に平均していたため、ゼロは中立的な経済を示している。ベースシナリオの景気循環パラメーターは、様々なデフォルト確率(PD)区分について、マイナス0.5~0.2の間である。異なるPD区分の間で、ベースシナリオは70%で加重され、下降シナリオは20%で加重され、上昇シナリオは10%で加重される。

現在のマクロ経済の不確実性により、SEKは、経営陣による全体的な評価に沿って全体的な調整を行った。この結果、SEKのIFRS第9号モデルに基づいて計算された2023年6月30日現在の予想信用損失は増加した。

#### 注5 公正価値による金融資産および金融負債

2023年6	^	
ノバンスマール		H #8 /4

(単位:百万クローナ)	簿価	公正価値	超過(+)/不足(-)
現金および現金等価物	5,837	5,837	-
財務省証券/国債	11,209	11,209	-
その他の利付証券(貸付を除く。)	65,708	65,708	-
利付証券の発行という形式をとった貸付	54,379	55,118	739
金融機関への貸付	24,568	24,054	-514
一般への貸付	218,419	215,364	-3,055
デリバティブ	8,598	8,598	-

金融資産合計	388,718	385,888	-2,830
金融機関からの借入	7,659	7,659	-
発行済債券	340,397	340,512	115
デリバティブ	9,850	9,850	-
金融負債合計	357,906	358,021	115

### 2022年12月31日現在

(単位:百万クローナ)	簿価	公正価値	超過(+)/不足(-)
現金および現金等価物	4,060	4,060	-
財務省証券/国債	15,048	15,048	-
その他の利付証券(貸付を除く。)	57,144	57,144	-
利付証券の発行という形式をとった貸付	54,257	54,877	620
金融機関への貸付	22,145	21,747	-398
一般への貸付	207,737	204,543	-3,194
デリバティブ	10,304	10,304	-
金融資産合計	370,695	367,723	-2,972
金融機関からの借入	7,153	7,153	-
発行済債券	319,117	318,900	-217
デリバティブ	13,187	13,187	
金融負債合計	339,457	339,240	-217

# 公正価値の決定

公正価値の決定については、2022年度SEK年次および持続可能性報告書の年次財務諸表に対する注1(h) ( )「金融商品の公正価値の決定の原則」および( )「一定の種類の金融商品の公正価値の決定」の項を参照されたい。

# 公正価値の階層別金融資産

# 公正価値による金融資産

(単位:百万クローナ)	レベル1	レベル2	レベル3	合 計
財務省証券/国債	1,255	9,954	-	11,209
その他の利付証券(貸付を除く。)	18,837	46,871	-	65,708
デリバティブ	-	8,529	69	8,598
合計(2023年6月30日現在)	20,092	65,354	69	85,515
合計(2022年12月31日現在)	23,708	58,685	103	82,496

# 公正価値の階層別金融負債

### 公正価値による金融負債

 (単位:百万クローナ)	レベル1	レベル2	レベル3	合 計
	-	-	26,439	26,439
デリバティブ	-	6,242	3,608	9,850
合計(2023年6月30日現在)	-	6,242	30,047	36,289
合計(2022年12月31日現在)	_	10,820	31,155	41,975

評価における評価の項目が拡大したため、レベル2からレベル3へ発行済債券の1,912百万クローナの移動が行われた。(2022年度末:当期中にレベル間の移動は行われなかった。)。

### 2023年度のレベル3の公正価値での金融資産および金融負債

(単位: 百万クローナ)	2023年 1月1日	購入	決済 および 売却	レベル3 へ移動	レベル3 から移動	損益を通じた 利益 (+) および 損失 (-) <sup>1</sup>	その他の包括 利益における 利益 (+) および 損失 (-)	為替差額	2023年 6月30日
——————————— 発行済債券	-26,536	-3,085	6,309	-1,912	-	-1,472	18	239	-26,439
デリバティブ(純額)	-4,516	-	913	-	-	1,296	-	-1,232	-3,539
	-31,052	-3,085	7,222	-1,912	-	-176	18	-993	-29,978

#### 2022年度のレベル3の公正価値での金融資産および金融負債

(単位:百万クローナ)	2022年 1月1日	購入	決済 および 売却	レベル3 へ移動	レベル3 から移動	損益を通じた 利益 (+) および 損失 (-) <sup>1</sup>	その他の包括 利益における 利益 (+) および 損失 (-)	為替差額	2022年 12月31日
 発行済債券	-32,555	-4,267	10,255	-	-	2,641	-52	-2,558	-26,536
デリバティブ(純額)	-2,037	0	221	-	-	-616	-	-2,084	-4,516
<b>一一一</b> 純資産および純負債	-34,592	-4,267	10,476	_	-	2,025	-52	-4,642	-31,052

月益を通じた利益および損失(為替の影響を含む。)は、純利息収益および金融取引の純業績として計上される。2023年6月30日現在保有する資産および負債の未実現の公正価値の変動額(為替の影響を含む。)は、171百万クローナの損失(2022年度末:2,024百万クローナの利益)であり、金融取引の純業績として計上されている。

### レベル3の金融商品の評価の不確実性

レベル3の金融商品の市場価値を計算するためのモデルに含まれるパラメーターの推定は主観性および不 確実性を伴うため、SEKは、他に設定されたパラメーター値を使用して、レベル3の金融商品の公正価値の差 異における分析を行った。レベル3の金融商品の評価には、オプション・モデルおよび割引キャッシュフ ローが使用される。観測可能な市場データに基づかない異なる種類の相関に著しい影響を受けるレベル3の 金融商品については、当該相関を変動させることにより再評価が行われている。相関は、1からマイナス1の 間の数値として表示され、0は相関が全くないことを、1は最大の正の相関を、そしてマイナス1は最大の負 の相関を示す。したがって、観測不可能なデータの範囲における最大の相関は、1からマイナス1になり得 る。当該分析において、相関はプラス/マイナス0.12調整されており、これは、SEKが慎重な評価の枠組み 内で使用する水準を示している。SEK自身の信用力という形の観測不可能な市場データに著しい影響を受け るレベル3の金融商品については、クレジット・カーブを変動させることにより再評価が行われている。こ の再評価は、信用スプレッドをプラス/マイナス10ベーシス・ポイント変動させることで行われており、こ れはSEKの信用スプレッドの合理的な変動だと評価されている。かかる分析は、観測不可能な市場データが 市場価値に及ぼす影響を示している。さらに、市場価値は、観測可能な市場データからも影響を受けるであ ろう。かかる分析の結果は、発行済証券と適合するヘッジ・デリバティブが連動するSEKのビジネスモデル と合致している。基礎的市場データは、発行済証券の評価およびデリバティブの公正価値の評価に使用され る。つまり、SEKの自己の信用スプレッドを除いて、発行済証券の公正価値の変動は、デリバティブの公正 価値の同等の変動により相殺される。

### 感応度分析 - レベル3の資産および負債

資産および負債	2023年6月30日現在

			観測不可能な			
		観測不可能な	データの		感応度	感応度
(単位:百万クローナ)	公正価値	データ	見積範囲	評価方法	最大	最小
株式	-1,892	相関	0.12-(0.12)	オプション・モデル	-13	13
金利	2	相関	0.12-(0.12)	オプション・モデル	0	0
FX	-1,524	相関	0.12-(0.12)	オプション・モデル	-32	32

その他	-125	相関	0.12-(0.12)	オプション・モデル	0	0
デリバティブ合計(純額)	-3,539		-		-45	45
株式	-6,431	相関	0.12-(0.12)	オプション・モデル	13	-13
	, -	信用スプレッド	10BP-(10BP)		4	-4
金利	-13,305	相関	0.12-(0.12)	オプション・モデル	0	0
		信用スプレッド	10BP-(10BP)	割引キャッシュフロー	119	-119
FX	-6,535	相関	0.12-(0.12)	オプション・モデル	34	-34
		信用スプレッド	10BP-(10BP)	割引キャッシュフロー	30	-30
その他	-168	相関	0.12-(0.12)	オプション・モデル	0	0
		信用スプレッド	10BP-(10BP)	割引キャッシュフロー	11	-1
発行済債券合計	-26,439				201	-201
包括利益合計への影響合計					156	-156
デリバティブ(純額)						
(2022年12月31日現在)	-4,516				-47	47
発行済債券						
(2022年12月31日現在)	-26,536				202	-202
包括利益合計への影響合計						
(2022年12月31日現在)					155	-155

感応度分析は、相関またはSEKの自己の信用スプレッドの変動がレベル3の金融商品に与える影響を示す ものである。本表は、相関またはSEKの自己の信用スプレッドが、それぞれプラス/マイナス0.12およびプ ラス/マイナス10ベーシス・ポイント変動した場合の公正価値における最大のプラスおよびマイナスの変動 を表している。包括利益合計への最大/最小の影響合計を決定する際、発行済債券およびデリバティブから 生じる純エクスポージャーを考慮して、各相関について最も不利/有利な変動が選択される。

### 信用リスクに関連する公正価値

	信用リスクに由来する公正価値 (-負債増加/+負債減少)			正価値の変動 )
(単位:百万クローナ)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在	2023年1月-6月	2022年1月-6月
CVA/DVA(純額) <sup>1</sup>	-53	-51	-2	-42
OCA <sup>2</sup>	-11	-32	21	64

<sup>1</sup> 信用評価調整 (CVA) および債務評価調整 (DVA) は、取引先の信用リスクおよびSEK自身の信用格付がデリバティブの公正価値に与える影響を反映している。

# 注6 デリバティブ

#### 種類別デリバティブ

	2023年6月30日現在			2022年12月31日現在			
	公正価値	公正価値		公正価値	公正価値	_	
(単位:百万クローナ)	での資産	での負債	名目金額	での資産	での負債	名目金額	
金利関連契約	2,217	1,505	729,353	2,396	2,119	423,124	
通貨関連契約	6,376	6,323	176,228	7,897	8,056	189,323	
株式関連契約	5	1,897	6,671	11	2,901	12,022	
商品、信用リスク等							
関連契約	-	125	3,346	-	111	3,330	
デリバティブ合計	8,598	9,850	915,598	10,304	13,187	627,799	

取引先、金利、為替およびその他のエクスポージャーに関するSEKの方針に基づき、SEKは、主に金融資産および金融負債に内在するリスク・エクスポージャーをヘッジする目的で、異なる種類のデリバティブ(大部分は様々な金利関連および為替関連の契約)を使用し、その当事者となっている。これらの契約は、契約毎に公正価値で財政状態報告書に計上されている。

<sup>2</sup> 自己の信用調整 (OCA) は、SEKの信用格付の変動が損益を通じた公正価値で測定される金融負債の公正価値に与える影響を反映している。

#### 注7 CIRR制度

スウェーデン政府が公表する当社の株主指示に記載された当社の任務に従って、SEKは、スウェーデンの公式に支援を受けた輸出金融制度(CIRR制度)における信用供与を運営している。SEKは、スウェーデン政府から管理報酬という形で報酬を受領しており、これは元本残高の金額に基づいて計算されている。

スウェーデン政府がSEKに支払った管理報酬は、SEKへの管理報酬としてCIRR制度において認識される。 株主に報告された通りに表示された下記「CIRR制度の包括利益計算書」および「CIRR制度の財政状態報告 書」を参照されたい。支払利息には、SEKとCIRR制度との間の貸付に係る支払利息が含まれており、これは CIRR制度の借入費用を反映している。CIRR貸付をヘッジするデリバティブに係る支払利息も支払利息として 認識されるが、これはSEKの会計原則とは異なる。SEKに対するアレンジメント手数料は、支払利息としてそ の他のアレンジメント手数料とともに認識される。

CIRR制度に加えて、SEKは、スウェーデン政府の従前の譲許的融資プログラムをCIRR制度と同じ原則に従って運営している。譲許的融資プログラムに基づく新規貸付を行う予定はない。2023年6月30日現在、譲許的貸付残高は249百万クローナ(2022年度末:361百万クローナ)であり、2023年度上半期における当プログラムの営業利益はマイナス10百万クローナ(2022年度上半期:マイナス9百万クローナ)であった。譲許的融資プログラムの運営に関してSEKが受け取る管理報酬は、455千クローナ(2022年度上半期:424千クローナ)であった。

### CIRR制度の包括利益計算書

	2023年	2023年	2022年	2023年	2022年	2022年
(単位:百万クローナ)	4月-6月	1月-3月	4月-6月	1月-6月	1月-6月	1月-12月
受取利息	577	551	556	1,128	1,113	2,231
支払利息	-485	-462	-517	-947	-1,030	-2,012
利息補償	-	-	2	-	2	2
為替差額	1	0	1	1	2	3
利益(SEKへの報酬考慮前)	93	89	42	182	87	224
SEKへの管理報酬	-66	-61	-58	-127	-114	-236
CIRR制度の営業利益	27	28	-16	55	-27	-12
スウェーデン政府へ(-)/から(+)の補填	-27	-28	16	-55	27	12

#### CIRR制度の財政状態報告書

(単位:百万クローナ)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
現金および現金等価物	24	1
貸付	101,790	94,241
デリバティブ	8,351	8,571
その他の資産	220	218
前払費用および未収収益	2,728	1,597
資産合計	113,113	104,628
負債	110,975	103,336
デリバティブ	-	-
未払費用および前受収益	2,138	1,292
負債合計	113,113	104,628
コミットメント契約		
承諾済未実行貸付	45,152	56,265
拘束力のある融資申出	· -	-

#### 注8 担保資産および偶発債務

(単位:百万クローナ)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
約定担保		_
デリバティブ担保契約に基づく現金担保	9,585	10,691
偶発債務 <sup>1</sup>		
保証約定	7,684	4,802

コミットメント契約<sup>1</sup> 承諾済未実行貸付 拘束力のある融資申出

58,506

75,369

### 注9 基準金利改革

2010年代から、LIBORおよびその他の銀行間取引金利(「IBOR」)などの指標金利の置き換えまたは変更の改革が継続している。SEKは、主に変動金利の貸付契約、変動金利にヘッジされる固定金利の貸付契約および借入契約、ならびに変動金利へのスワップから、基準金利改革の直接的な影響を受けている。特定のUSD LIBOR設定を除く全てのLIBORは2021年度末までに存在しなくなり、代替の基準金利に置き換えられた。LIBORの最終満期は2023年6月30日以降に終了した。STIBOR、CIBORおよびNIBORなどの北欧のIBORは、今後も存続すると予想される。SEKには、2023年6月30日以降に満期を迎えるUSD LIBORの貸付契約があり、額面金額は453百万米ドルである。SEKは、基準金利改革中における取引先間でのデリバティブの新しい基準金利への転換への対処に係る市場基準を規定した2020年度のISDAフォールバック・プロトコルを批准している。貸付契約の場合、転換は合意によって行われる。残りのUSD LIBORの貸付契約は、次の金利回転前の2023年度下半期に代替の基準金利に移行すると予想されている。いくつかの契約では合成USD LIBORが使用される。SEKは、新しい基準金利への改正に関するIFRS第9号に基づく救済措置を適用している。

保証約定、承諾済未実行貸付および拘束力のある融資申出における予想信用損失については、注4を参照されたい。

# (2) 親会社の財務諸表

# 親会社の損益計算書(要約)

(単位:百万クローナ)	2023年 4月-6月	2023年 1月-3月	2022年 4月-6月	2023年 1月-6月	2022年 1月-6月	2022年 1月-12月
受取利息	4,724	4,043	994	8,767	1,679	6,729
支払利息	-4,000	-3,410	-489	-7,410	-689	-4,550
純利息収益	724	633	505	1,357	990	2,179
純手数料支出	-13	-7	-8	-20	-15	-31
金融取引の純業績	-36	-41	-97	-77	-197	169
営業収益合計	675	585	400	1,260	778	2,317
人件費	-106	-102	-102	-208	-198	-406
その他の管理費	-59	-56	-56	-115	-112	-216
非金融資産の減価償却費および減損費用	-16	-16	-15	-32	-29	-94
営業費用合計	-181	-174	-173	-355	-339	-716
営業利益(信用損失考慮前)	494	411	227	905	439	1,601
純信用損失	-256	17	-19	-239	-17	-34
営業利益	238	428	208	666	422	1,567
税金費用	-49	-88	-42	-137	-87	-325
	189	340	166	529	335	1,242

# 親会社の貸借対照表

(単位:百万クローナ)	2023年6月30日現在	2022年12月31日現在
資産の部		
現金および現金等価物	5,837	4,060
財務省証券/国債	11,209	15,048
その他の利付証券(貸付を除く。)	65,708	57,144
利付証券の発行という形式をとった貸付	54,379	54,257
金融機関への貸付	24,568	22,145
一般への貸付	218,419	207,737
デリバティブ	8,598	10,304
子会社株式	0	0
有形固定資産・無形資産	291	307
繰延税金資産	0	25
その他の資産	449	285
前払費用および未収収益	7,192	4,162
資産合計	396,650	375,474
負債および株主資本の部		
金融機関からの借入	7,659	7,153
発行済債券	340,397	319,117
デリバティブ	9,850	13,187
その他の負債	9,005	10,242
未払費用および前受収益	7,640	4,172
引当金	15	26
負債合計	374,566	353,897
分配不能資本		
株式資本	3,990	3,990
法定準備金	198	198
内部で開発されるソフトウェアのための資金	113	111
分配可能資本		
公正価値準備金	-119	-97
	17,373	16,133
当年度純利益	529	1,242
株主資本合計	22,084	21,577
負債および株主資本合計	396,650	375,474

# 第3【外国為替相場の推移】

# (1)【当該半期中における月別為替相場の推移】

外国債等の発行者の内容等の開示に関する内閣府令半期報告書第五号様式(記載上の注意)に従い、 記載を省略する。

# (2)【最近日の為替相場】

外国債等の発行者の内容等の開示に関する内閣府令半期報告書第五号様式(記載上の注意)に従い、 記載を省略する。